

CONTENTS

地域発NEWS .....	1~4
国有林野所在市町村の魅力紹介 .....	5~6
特集コーナー .....	7
使える！ 行政情報& .....	8
研究・技術の参考情報	
地域のこの人 .....	9
東北森林管理局の管内で .....	10
予定されているイベント情報	



標高1,451m、八幡平の大深沢展望台は、岩手県と秋田県の県境に位置しています。東には岩手山（写真：左中）が見え、南には畚岳（写真：右中）から裏岩手連峰、晴れた日には北東北の百名山等が一望できます。夕日で赤く染まった山肌に滝雲が流下する風景もまた絶景です。  
※撮影場所は、大深沢展望台（秋田県仙北市）

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

## 遊々の森（産土の森）での林業体験 **岩手**

### 三陸中部森林管理署

当署では、平成15年度から大船渡市立末崎中学校と遊々の森（産土の森）の協定を締結し、森林整備活動等を通じ、「森林と海の関わり」について、理解を深める取組を支援しています。

末崎中学校の総合的な学習の時間「産土タイム」では、生徒が地域の特性に価値を見だし、自らの生き方を模索していくように願いを込め、1年生は「海とともに」、2年生は「海の恵み」、3年生は「海を守る」という小テーマを設けて学習しています。

「産土の森」では、毎年3年生が林業体験しており、9月18日に事前学習、9月27日に林業体験を行いました。

事前学習では「森林の働きと私たちの生活」や、当署の若手職員が考案し評価を得ているカードゲーム「ZORING（ゾーリン）」を活用して森林整備の流れなどについて学習しました。

林業体験では、先輩が植樹したスギ・カラマツ・コナラの造林地の下刈と間伐した林分での枝打ちを体験しました。



林業体験後の記念撮影

来年度、末崎中学校は大船渡中学校と統合予定となっていますが、引き続き森林環境教育を行っていきたいと考えています。

## 本荘海岸林でのクリーンアップ活動 **秋田**

### 由利森林管理署

国有林野事業における森林の保全管理業務には、山火事防止、高山植物の保護、廃棄物の不法投棄防止及び病虫獣害の把握などがあります。

国有林内における廃棄物の不法投棄を減らすため、林野庁では平成17年度から毎年7月を『「国民の森林」クリーン月間』として設定し、各森林管理署においてクリーン活動を実施しています。

当署でもクリーン月間に合わせて、毎年7月にボランティア団体等と連携し、不法投棄されたゴミのクリーンアップ活動を行っています。

今年は7月23日にボランティア団体などに協力をいただき、合計25人で本荘海岸林周辺3か所に分かれてクリーンアップを行いました。当日は気温30度を超え小雨も降る中、空き缶やお弁当の容器から大きなものはテレビなど多くの廃棄物を回収しました。



クリーンアップされたゴミ

毎年クリーンアップを行ってもなかなか減らない不法投棄ではありますが、環境悪化を防ぐためにも今後もボランティア団体などの協力をいただきながらパトロールを含め、不法投棄防止に向けて活動を続けていきたいと思ひます。

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

## 林業遺産「坪毛沢木えん堤群」散策路整備 津軽森林管理署金木支署

青森

当支署管内にある坪毛沢には、木製のえん堤が11基あります。これは大正5年から昭和33年にかけて作られたもので、一部摩耗や破損がみられますが、現在も山地災害防止機能の役割を果たしています。木えん堤は、ヒバ材を使用しており、ヒバの耐久性を知るうえで貴重な存在であると同時に先人の知恵や技術力・治山事業の果たす役割を伝える貴重な施設であると認められ、令和3年5月に林業遺産に登録されました。



昭和29年に施工した4号木えん堤

この木えん堤群には散策路がありますが、令和4年8月に発生した大雨による崩壊や灌木・下草の繁茂により通行が妨げられています。そこで、9月7日、三陸森の会をはじめとした森林ボランティア団体と連携し、灌木・下草の刈払い、木えん堤標示看板の補修、崩壊箇所の迂回ルート検討などを実施しました。



森林ボランティアの協力で整備を実施

今後も活動を継続し、山地災害を防止する木えん堤を後世に伝えられるよう努めていきます。

## 木材生産から植栽まで 三陸北部森林管理署久慈支署

岩手

国有林野事業で木材を供給する仕組みとして、樹木を伐採し丸太（製品）に加工して販売する「製品生産事業」と、樹木が山で生えている状態（立木）で販売する「立木販売」とがあります。

どちらの仕組みでも木材を供給するため樹木を伐採した後は、造林（地拵え・植栽）を行います。従来は、伐採と造林の契約を別々に行っていましたが、当支署では作業の省力化・効率化を図ることなどを目的に伐採と造林を一括で契約する、「一貫作業システム」と「混合契約」を取り入れています。

「一貫作業システム」とは、製品生産事業の伐採から造林事業の植栽までを一体的に行う作業システムです。また、「混合契約」とは、立木販売と伐採後の植林等の造林事業を一括で契約を行うものです。

どちらの場合も、樹木を伐採する際に使用した林業機械等を活用することで、伐採跡地の地拵えから植栽までの作業を省力化・効率化を図ることができ、コストの縮減や工期の短縮を可能とするものです。当支署では、今後とも、造林の省力化や低コスト化等に向けた取組を進めていきます。



林業機械を使って製品生産事業において丸太を積み込んでいる様子、この後、造林事業でもこれらの林業機械を使用する。

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

## 白神山地を特定外来生物から守る活動

秋田

### 藤里森林生態系保全センター

秋田県山本郡藤里町にある小岳は、山頂付近が白神山地世界遺産地域（以下、遺産地域）に接し、登山者からの人気スポットの一つです。

小岳にアクセスする粕毛川林道沿線では、近年、オオハンゴンソウの生息が確認されています。オオハンゴンソウは、繁殖力が強く、在来の植物の生育を妨げ、地域の生態系に大きな影響を与える恐れがあり、特定外来生物に指定されています。

当センターでは、遺産地域に特定外来生物が侵入しないよう、白神山地巡視員、環境省、藤里町などと協働による駆除作業を令和4年度から実施しており、令和6年度は8月24日に実施しました。

オオハンゴンソウは多年草で、開花している個体は発見が容易ですが、新芽から成長するに伴い葉の形状が大きく変化するため、それぞれの成長過程を写した参考写真を見ながら作業をしました。また、根を残すとそこから再生してしまうため、花、葉、茎、根まで、徹底的な駆除を目標に作業を行いました。しかし、地中に根だけ存在していたなど、発見できなかった個体があることや、新たな種子がヒトや動物により意図せずとも運び込まれることもあります。



雑草に隠れたオオハンゴンソウも入念に駆除

今後も、オオハンゴンソウの駆除を継続し、遺産地域の生態系の保護に努めていきます。

## ナラ枯れ被害の発生と無人航空機の活用

青森

### 下北森林管理署

近年、カシノナガキクイムシが媒介するナラ菌が原因で樹木が枯れてしまう「ナラ枯れ」が国内各地で広がっております。

青森県内においては、日本海側の津軽地方を中心に被害が発生していましたが、今年8月に当署管内でもナラ枯れの疑いがある木（被疑木）が発見され、現在鑑定依頼を行っています。

被疑木は、むつ市脇野沢地区や佐井村など下北半島西部の海岸沿い（右図）を中心に発生しました。



被疑木については無人航空機（ドローン）を活用して、上空から位置や被害状況の把握を行い、関係機関などに情報提供を行いました。

効果的な防除事業の実施に向けては、早期にナラ枯れ被害の全容を把握することが重要です。

当署では今後もドローン等を活用してナラ枯れ被害の把握を行い、関係機関と連携しながら、ナラ枯れ被害の拡大防止に努めていきます。



ドローンにより撮影された被疑木（赤い箇所）

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

## 御料林の名残と現在の境界管理

岩手

### 岩手南部森林管理署遠野支署

当支署管内には、宮内省帝室林野局の遠野出張所が管理していた御料林がありましたが、昭和22年の林政統一により林野庁において一元的に管理されたことにより、現在は、国有林として引き続き当支署が管理経営を行っています。

この歴史もあり、当支署の境界標は、通常の国有林の境界標（山）と、御料林の名残が残る境界標（宮標石）の両方が埋設されています。

御料林だったことを示す宮標石は、国有林境界標と違い、国有林側に「宮」、民有地側に「境界番号」が刻字され埋設されており、長さ2尺5寸（約75.6cm）四角1辺4寸～5寸（約12cm～15cm）重さは約51kgとなっており、地中に8割程度埋設されています。明治の車も道路もない時代に、現地まで馬で運び人力で埋設した労力や苦労は相当なものと思われます。

国有林では、境界標に赤スプレーをかけて、職員や民有地の方が見やすいように標示し、国有林と民有地の境界に異状が起こらないよう日々管理を行っています。

私達がしっかり境界管理を行えるのも、先人達の弛まない努力と苦労の賜物と感謝しつつ、歴史のある境界標を大事に管理していきます。



国有林の境界標

御料林の境界標（宮標石）

## 令和6年7月豪雨災害への対応とこれから

秋田

### 米代東部森林管理署上小阿仁支署

令和6年7月に秋田県内を襲った大雨により、当支署管内において林道42路線が被災し、その内の14路線は大規模な復旧工事の必要がある状況となりました。特に、線状降水帯が発生し24時間雨量が245mmに到達した地点の近隣林道は、甚大な被害を受けました。林道自体が数百メートルの区間に渡り、路体ごと流失してしまったり、路体に大きな穴が空いたり通行不能となっています。



被災状況（堀内林道）

林道の災害復旧を行うにあたり、現在は「調査設計測量業務」を発注し、専門の業者により「どういった復旧方法をとるか」という設計作業を行っています。例えば、増水により林道が削られてしまった箇所に、水害に強いコンクリート擁壁やブロック擁壁等を検討しています。

国有林林道は、森林の整備や木材の伐採搬出等、国有林野の管理経営に使用しますが、入林者や登山者が使用するアクセス路など幅広い役割も担っています。

引き続き、地域と国有林を繋ぐ役割を担う、林道の早期復旧と安全確保に向けて取り組んでいきます。

# 国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

宮城



いしのまきし  
宮城県石巻市

宮城北部森林管理署

石巻市は旧北上川の河口に位置し、県内では仙台市に次いで人口の多い、宮城県北東部地域を代表する都市でもあります。沖合の「金華山沖」は世界三大漁場の一つに数えられ、カツオ、イワシ、サバなどの水産資源の宝庫となっている他、世界一長い魚市場がある水産のまちでもあります。



石巻市南東部、牡鹿半島沖に浮かぶ金華山

また、石巻市には「3年続けてお参りすれば一生お金に不自由しない」といわれる金華山、「猫の島」と呼ばれるほど多くの猫が暮らす田代島等、魅力あるスポットがたくさんあります。



古くから猫と共存してきた田代島

また、ソウルフードとしては、鯖出汁を使用した風味豊かなあっさりとした味わいの「サバだしラーメン」や、二度蒸しすることで茶色に変色し、味の染み込みやすくなった麺に出汁で焼き上げる「石巻焼きそば」など、美味しいものがたくさんあります。

さらに観光施設も充実しており、見て楽しい施設が多くあります。「石ノ森萬画館」は、『サイボーグ009』や『仮面ライダー』で知られるマンガ家・石ノ森章太郎のマンガミュージアムです。宮城県慶長使節船ミュージアム（サン・ファン館）は、今から400年以上も前にヨーロッパをめざした慶長遣欧使節の歴史や、彼らに乗せて太平洋を渡った木造洋式帆船「サン・ファン・パウティスタ」号を中心に帆船文化を伝えるミュージアムです。展示内容を一新し、2024年10月26日にリニューアルオープンしました。また、隣接する石巻市サン・ファン・パウティスタパーク（略称：サン・ファンパーク）は、支倉常長ら慶長使節が見たイタリア広場をイメージして作られた公園です。海と山に囲まれた景勝地にあり、石巻の自然と歴史を合わせて感じられる絶景スポットとなっています。



石ノ森章太郎の作品世界観が楽しめる石ノ森萬画館



復元船「サン・ファン・パウティスタ」号 (1/4スケール)

食や歴史、自然等、彩あられる石巻市に是非お越しください。

お問合せ先：石巻市観光政策課 Tel.0225-95-1111(内線3534)

より詳しい市町村の魅力はこちらから→



# 国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

山形



あく み ぐん ゆ さ まち  
山形県飽海郡遊佐町

庄内森林管理署

遊佐町は、山形県の北部に位置し、秋田県に接しています。秋田県とは国道7号線（羽州街道）でつながり、古くからの街道筋にあたります。

元禄年間の夏の日、俳人松尾芭蕉と弟子の河合曾良は酒田から象潟に向かいました。今でこそ松林がありますが、当時は砂丘であったといわれ、芭蕉が歩いた際も潮風が砂を吹上げ、その後大雨に見舞われたため、遊佐町の吹浦に宿泊したようです。その後象潟で蚶満寺などを見物、象潟からの酒田への帰路は、諸説あって陸路とも船路ともいわれますが、晴天に恵まれ、鳥海山や日本海の雄大な景色を堪能したことでしょう。芭蕉は訪れた際に「あつみやや吹浦かけて夕すゞみ」と詠んだとされています。



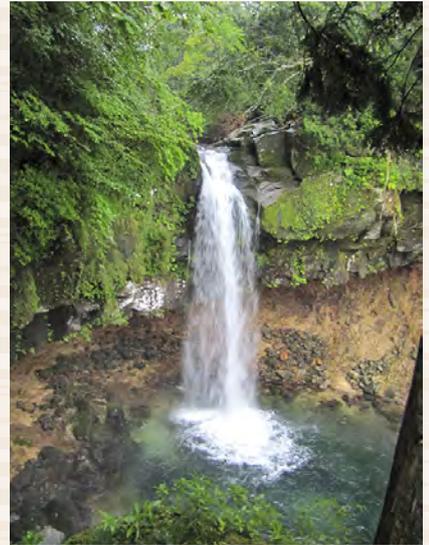
鳥海山を背景に吹浦方面を見る

芭蕉が見た鳥海山は、その美しい姿から、出羽富士または庄内富士と呼ばれ親しまれています。カルデラ火口の変化に富んだ登山ルート、多様な高山植物、日本海を見渡せる眺望などから、人気の山ランキングで上位に位置づけられ、シーズン中は多くの登山者・ハイカーで賑わいます。



水田に映える鳥海山

その鳥海山山麓には豊かな水に恵まれ、数多くの滝や湧水があります。迫力ある瀑布の一ノ滝、二ノ滝はいつも冷涼感に包まれています。「丸池様」は鳥海山の湧水で満たされ、透き通った池の水がエメラルドグリーンに輝く姿は神秘的で圧倒的な美しさです。これら一帯は、鳥海山・飛島ジオパークに認定されています。



一ノ滝の瀑布

また、集落内にある湧水スポットは生活に欠かせない存在で、地元から大切にされ、日本酒やウイスキーの醸造にも利用されています。ミネラルに富んだ湧水は日本海で岩ガキも育み、その食感は忘れられない逸品です。鳥海山は海山双方に多くの恵みをもたらします。

遊佐町では伝統文化も受け継がれており、「女鹿」集落には、秋田県男鹿のナマハゲとよく似た「アマハゲ」という行事があります。アマハゲは、五穀豊穡と心身堅固を願い、怠け者をいさめる小正月の行事で、起源は男鹿のナマハゲと一緒に言われています。アマハゲは平



アマハゲ (写真遊佐町役場提供)

成11年に国指定重要無形民俗文化財に指定、平成30年にユネスコの無形文化遺産に登録されています。このように伝統文化、雄大な自然と食が豊かな遊佐町に一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

お問合せ先：遊佐町企画課観光物産係 Tel.0234-72-3311 (代表)

より詳しい市町村の魅力はこちらから→



## 白神山地周辺地域におけるニホンジカ調査

津軽白神森林生態系保全センター

当センターでは、白神山地世界遺産地域連絡会議で定める白神山地世界遺産地域ニホンジカ対策方針に基づき、白神山地周辺地域のニホンジカの生息状況を把握するため、H27年度からセンサーカメラを設置し調査を行っています。現在青森県側の深浦町から西目屋村までの国有林35箇所に設置しています。令和3年度までは撮影個体数はほぼ1桁だったのですが、令和4年度は39頭、令和5年度が137頭と大幅に増えてきています。

また、ニホンジカの越冬場所を把握するため、冬期間も日本海側の低標高地を中心にセンサーカメラを設置していますが、冬期間の撮影個体数も令和3年度の4頭から令和4年度は26頭と増えています。

このほか当センターでは、関係機関と合同でニホンジカの痕跡調査を実施しています。

調査箇所は、主にセンサーカメラでニホンジカの写っていた付近を重点的に、糞や食痕などの痕跡を探しています。



スギ林の林床にあるニホンジカの糞

夏場に行く痕跡調査では、糞は大変発見しにくいものです。しかし、植物が旺盛に茂っている夏場は、食痕がニホンジカとは限りませんがよく見付き、冬場は雪の白さにより糞が発見しやすくなりますが、夏場と違い植物が少なく食痕が見つけにくくなります。

ニホンジカらしき糞、樹木等に付着している毛、ササやヒメアオキ等の食痕を採取し、それを

森林総合研究所の東北支所に送り解析を依頼しています。

解析結果については、カモシカであることも多いのですが、令和5年度については、35検体中23検体がニホンジカの結果となりました。



センサーカメラで撮影されたニホンジカ

このほか、これまでも小型囲いワナによるニホンジカの試行的捕獲や牛糞等による誘引試験などにも取り組んできましたが、まだニホンジカの生息密度が低いためか、結果は得られていません。

しかし、確実にニホンジカは白神山地周辺地域に入り込んできています。

当センターでは、白神山地の森林生態系保全のため、今後もセンサーカメラ等による調査を継続して、ニホンジカの効率的・効果的な捕獲に向けて取り組んでいきます。



センサーカメラ設置状況

使える!

## 行政情報&研究・技術の参考情報

森林・林業に関して役立つ行政の情報や研究技術情報を紹介しています。

### 保安林制度について

森林には、水源の涵養や山地災害防止などの多面的な機能があり、国や都道府県では、こうした森林の中で、私たちの暮らしを守るために重要な役割を果たしている森林を「保安林」に指定し、伐採等の制限や適切に手を加えるなど、期待される働きを維持増進できるよう必要な管理を実施しています。

保安林は、目的・役割によって全部で17種類に分けられます。洪水や渇水の発生を未然に防ぎ、水を育



水源かん養保安林(仙台署管内)

むための水源地となる森林を水源かん養保安林に、降雨による表土侵食、土砂の流出を防止するための周辺の森林を土砂流出防備保安林に、それぞれ指定しています。

東北森林管理局管内では国有林野面積165万haのうち、約90%にあたる149万haが保安林に指定されています。

また、保安林においては、保安林の指定と同時に、その指定の目的を達成するため、必要最小限度の制限が定められ、森林所有者等が保安林内で立木の伐採や土地の形質の変更などの作業行為をしようとするときには、所定の手続きが必要となります。

東北森林管理局では、今後も適切に保安林を管理するとともに、必要に応じて保安施設の設置や森林整備により、保安林機能の維持増進に努めていきます。

保安林制度について  
さらに詳しい情報こちらから→



ご関心のある方は、治山課  
(TEL:018-836-2019)へお問合せ下さい。

### 桶樽を科学する

秋田県立大学木材高度加工研究所(木高研)では、日本酒醸造用の大桶やウイスキーの貯蔵樽の原料となる木材の安定供給や、桶樽製造時の加工技術の改善・革新、木の抽出成分とお酒の関係などに関する研究開発で地域貢献しています。

スギの清冽な香りは樽酒として好まれ、スギの断熱性や高い耐久性は醸造桶用材として酒造りを支えています。また、東北に多いナラもウイスキー樽用材として業界の発展に貢献し、昨今ではクリやヤマザクラなども樽用材として好まれています。一方で、良質な大径材の減少により、これまで以上に木材の材質や伝統的な加工技術を科学的に理解し、仕組みや原理に基づいて、限られた資源の有効利用の重要性が増しています。また、木桶や木樽で仕込まれた食品の食味や器具の衛生管理に関する関心も高まっています。これらに関する研究は、2019年に秋田市で開催された「秋田杉桶樽サミット」をきっかけに、木の文化と発酵・醸造食文化をつなぐ産学官の共同研究が盛んになったという実感があります。

東北の高齢級高品質なスギ材や多様な広葉樹材が活きる産業の一つとして、桶樽産業と発酵・醸造食品産業の元気に木高研は貢献しています。

洋樽の曲げ木の工程→  
有明産業(株)



←日本酒の醸造桶  
新政酒造(株)

ご関心のある方は、秋田県立大学・木材高度加工  
研究所(TEL:0185-52-6900)へお問合せ下さい。

森林や林業の仕事の魅力とは?!  
林業業界で働く人と国家公務員「森林官」や森林  
管理署等で働く人の紹介です。

## 山主と買方が安心して取引するために

岩手

岩手県森林組合連合会

陸前高田市森林組合 米田 縁さん

私は平成30年に入組して6年目となり、現在は木材販売に係る事務に携わっています。

地元に戻って転職したいという思いから、当時事務員の募集を行っていた森林組合に応募してご縁をいただきましたが、林業に関しては全く知識がなく、当初は飛び交う用語の意味も解らず前職の事務経験も活かさない事に焦りを感じていました。

2年目から木材販売の担当になり、丸太の検知やデータ入力・WEBに掲載するための写真撮りなどを行っています。木材販売の担当になってから間もない頃に、陸前高田木材流通センターの1000回目の共販となる記念市に携わったり、3年前のウッドショックやその後の価格変動を経験しました。需要と供給が変動していくのに直面し、常に変動する木材価格や樹種等、まだまだ勉強することはたくさんあると感じています。

当組合の共販所は県内でも盛岡や内陸の共販所に比べて出材は少ないですが、だからこそ一本一本の検知の正確さを心掛け、写真を撮る時も木材の良いところと



検知では、丸太の樹種、径級(太さ)、長級(長さ)等を調査

悪いところが正確に映るように気を付けています。山主さんや買方さんがどちらも損をしないよう安心して購入していただけるお手伝いができるようになる事が当面の目標です。

陸前高田市にお越しの際は、ぜひ当組合管理の共販所で木材をご覧になってください。

## 地域に必要とされる国有林を目指して

山形

山形森林管理署最上支署及位森林事務所

首席森林官 藤本 広樹さん

当事務所は、山形県内陸北部に位置する真室川町の国有林約1万4千haを管理しています。森林官としての主な業務は、国有林野の境界管理や各種事業の監督などです。



伐採後の検査(右が筆者)

管内には、林齢80年生以上のスギを中心とした約600haの人工林の施業団地(前森団地)があり、この団地内で伐採された直径38cm以上、長さ6m以上のスギ丸太は、高品質ブランド材の「前森スギ」として、梁・柱を中心とした長尺材として利用されています。「前森スギ」を安定供給することにより、林業や地域の活性化と取り組んでいます。



前森スギ(8m上)の運搬状況

また、現在の管内の状況としては、今年7月に山形県内で降り続いた大雨の影響により、管内の林道の約8割が被害を受け、一部の林道は車両通行ができなくなっています。

国有林は、公道から民有林を経由した更に奥地にあることが多く、林道が整備されていなければ、登山をするために登山口まで自動車で行くことや、伐採したスギ丸太等を大型トラックで運搬することができなくなります。そのため、現在はその復旧のための調査等を行っています。

引き続き、国有林の資源を最大限に活かすとともに、地域に必要とされる国有林を目指し、速やかな災害復旧に向けて取り組んでいきます。

# イベント情報

11月中旬～12月上旬

## 東北森林管理局の管内で予定されている

### 青森県

11/13～12/1  
(水) (日) **日本の大イチョウ  
ライトアップ  
「ビッグイェロー2024」**

樹齢1,000年以上、幹まわり約22m  
の大イチョウをライトアップ

主催 深浦町

11/23～24  
(土) (日) **まるごと大鰐  
秋の感謝祭**

大鰐ならではのものを一同に集めた  
イベント

主催 まるごと大鰐実行委員会

### 岩手県

10/19～12/22  
(土) (日) **北上線100周年  
記念 仙人鉄山展**

日本の重工業化に寄与した仙人鉄  
山と横黒線(北上線)の実像に迫る

主催 北上市立博物館本館

11/16  
(土) **野田の市日「16日市」**

旬のものから、地元の方々の手作  
り商品などさまざまな物を販売

主催 野田村未来づくり推進課

12/7  
(土) **県民の森で一足早い  
クリスマス**

特別デコレーションのクリスマス飾  
りを工作体験

主催 森林ふれあい学習館

### 宮城県

11/16～17  
(土) (日) **大崎バルーン  
フェスティバル**

色とりどりの熱気球が次々と大空  
に舞い上がり彩る

主催 大崎市

11/16～17  
(土) (日) **春蘭展**

町内外の春蘭愛好家の作品を展示

主催 道の駅「村田」物産交流センター

11/24  
(日) **ガイドウォーク  
体験**

冬の渡り鳥、マガンのねぐら入りを  
観察しよう

主催 栗駒山麓ジオパーク推進協議会

12/7～21  
(土) (土) **阿武隈ライン舟下り  
「ナイトクルーズ」**

丸森町の阿武隈ライン舟下りが  
「夜の舟下り」として開催

主催 丸森町観光物産振興公社

### 山形県

11/16～17  
(土) (日) **朝日町  
産業まつり**

旬の無袋ふじりんごや果物、ワイン  
など朝日町の特産品が勢揃い

主催 朝日町

11/23  
(土) **天元台高原  
スキー場開き**

標高1,350mの大自然で、パウダー  
スノーが楽しめる

主催 天元台高原

12/4  
(水) **保呂羽堂の年越祭**

天井に届くほど餅を高くつき上げる  
威勢のよい裸の餅つきまつり

主催 千眼寺保呂羽堂

12/8  
(日) **オリエントの星の  
ものがたり**

J.G.ラインベルガーを知ろう! (ド  
ラマ形式のコンサート)

主催 長井市教育委員会

### 秋田県

11/16  
(土) **卸売市場開放デー**

開放された仲卸売場で水産物、野  
菜等の販売、振る舞い鍋の試食も

主催 秋田市卸売市場

12/8  
(日) **鹿角市民俗芸能  
フェスティバル**

地域で受け継がれてきた伝統芸能  
などが楽しめる

主催 鹿角市

## 木材で楽しむスポーツ「クップ」

岩手県の住田町で「クップ・ジャパンオープン2024in岩手住田町」が  
10月6日に開催され、県内外から東北森林管理局職員チームを含めた  
33チームが参加しました。

「クップ」は、6人1チームで木製の棒を投げて、相手陣地の角材の的  
を倒す競技です。誰でも楽しめる気軽さと木の道具を使ったエコロ  
ジーさで近年話題のスポーツです。今後も競技の楽しさを伝えるとともに、  
戦績の向上を目指していきます!



大人も子供も楽しめるクップ



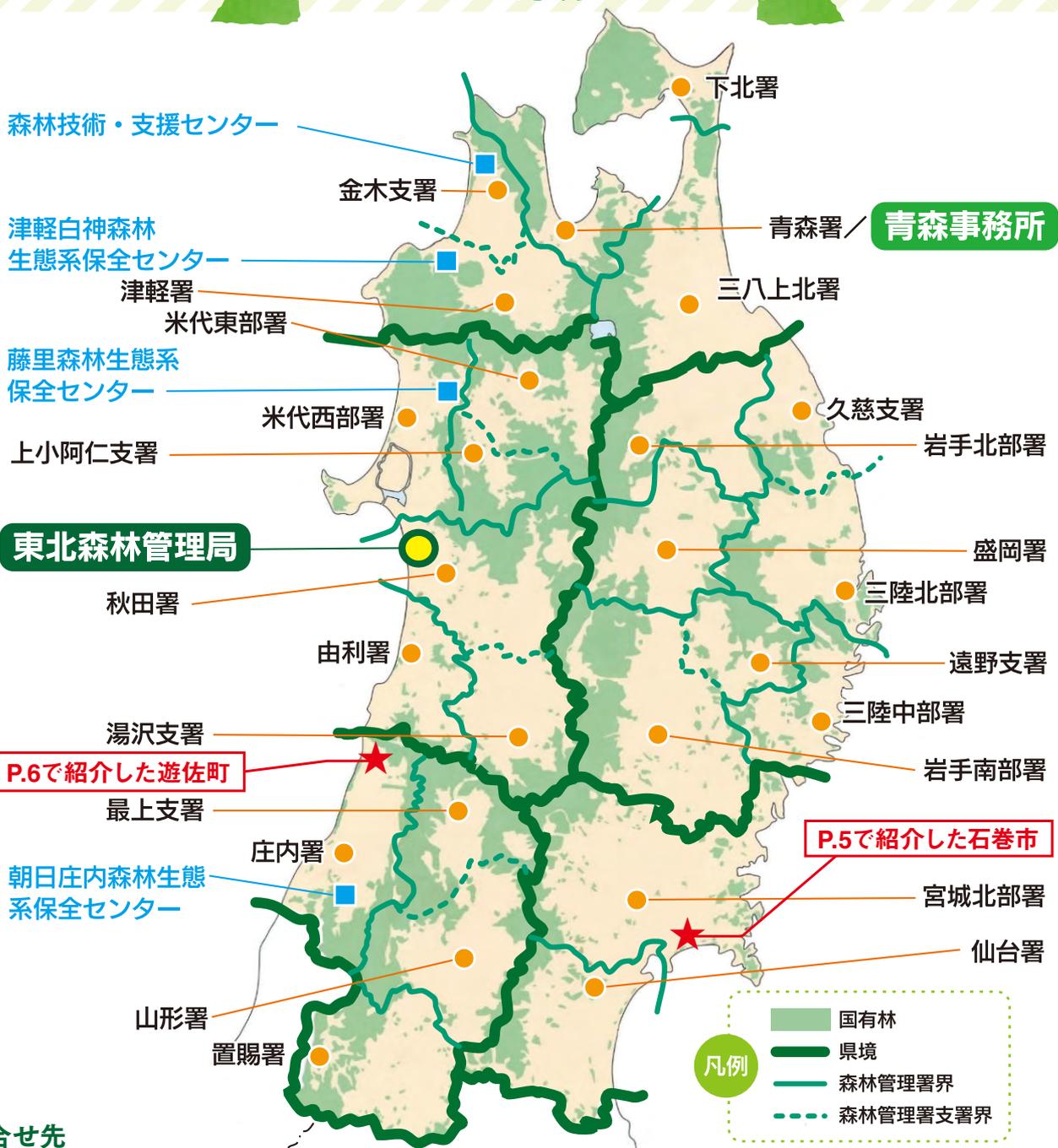
①的に向けて木の棒を下手で投げて



②お見事!的中!

# 東北森林管理局マップ

広報誌「みどりの東北」スマートフォン対応版はこちら↓



## お問合せ先

青森県	青森事務所	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-2117	宮城県	宮城北部署	大崎市古川東町5-32	☎0229-22-2074			
	津軽署	弘前市大字豊田二丁目2-4	☎0172-27-2800		仙台署	仙台市青葉区東照宮一丁目15-1	☎022-273-1111			
	金木支署	五所川原市金木町芦野200-498	☎0173-53-3115	秋田県	米代東部署	大館市上代野字中岱3-23	☎0186-50-6130			
	青森署	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-0131		上小阿仁支署	北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13	☎0186-77-2422			
	下北署	むつ市金曲一丁目4-6	☎0175-22-1131		米代西部署	能代市御指南町3-45	☎0185-54-5511			
三八上北署	十和田市西二番町1-27	☎0176-23-3551	秋田署		秋田市河辺和田字和田156-3	☎018-882-2311				
津軽白神センター	西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野70-82	☎0173-72-2931	湯沢支署		湯沢市田町二丁目6-38	☎0183-73-2164				
岩手県	森林技術・支援センター	北津軽郡中泊町大字中里字亀山540-8	☎0173-57-9022	由利署	由利本荘市水林439	☎0184-22-1076	山形県	藤里センター	山本郡藤里町藤琴字大関添24-3	☎0185-79-1003
	岩手北部署	八幡平市荒屋新町41-8	☎0195-72-2221	庄内署	鶴岡市末広町23-37	☎0235-22-3331				
	三陸北部署	宮古市磯鶏石崎4-6	☎0193-62-6448	山形署	寒河江市元町一丁目17-2	☎0237-86-3161				
	久慈支署	久慈市夏井町大崎14-12	☎0194-53-3391	最上支署	最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11	☎0233-62-2122				
	三陸中部署	大船渡市盛町字宇津野沢7-5	☎0192-26-2161	置賜署	西置賜郡小国町大字岩井沢581-45	☎0238-62-2246				
	盛岡署	盛岡市北山二丁目2-40	☎019-663-8001	朝日庄内センター	鶴岡市下名川字落合3	☎0235-58-1730				
	岩手南部署	奥州市水沢東上野町12-17	☎0197-24-2131							
遠野支署	遠野市東館町7-39	☎0198-62-2670								

東北森林管理局 〒010-8550 秋田県秋田市中通 5-9-16 ☎018-836-2014



No.248 ●発行日/令和6年11月 ●発行/東北森林管理局

●東北森林管理局ホームページもぜひご覧ください  
<https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。